

## 1 策定目的

対象道路において、大規模滞留車両の開放に長時間を要すると見込まれる場合、乗員の生命が脅かされる事態となることを回避するために、関係機関が連携し、車両の乗員保護支援を行う

## 2 乗員保護支援対象事象

対象道路において、積雪に伴い数百台規模の立ち往生等が発生した場合、かつ滞留車両の開放に24時間以上を要すると見込まれる場合

## 3 乗員保護支援対象道路 国、北海道、市町村、高速道路会社が管理する道路

## 4 連携・乗員保護支援を行う関係機関 北海道開発局、北海道運輸局、北海道、東日本高速道路(株)

## 5 乗員保護支援内容

- ① 乗員保護、物資支援、現地調査、道路除雪等と現地要員の確保等
- ② 避難場所の確保とその移送に係る調整等

## 6 その他留意点

- ① 乗員保護支援が必要な場合は現地対策本部を設置するものとし、事象が発生した道路を所管する機関の事務所等に設置することを基本とする
- ② 事象が発生した道路を所管する機関は、乗員保護支援（乗員数・意向把握、情報提供、物資の支給等）の現地要員確保について、最大限努力する
- ③ 乗員保護に必要な物資及びその運搬に必要な機材等については、事象が発生した道路を所管する機関の備蓄等を使用することを前提とするが、万が一、不足する場合は、乗員保護支援を行う関係機関が確保するものとし、その費用は事象が発生した道路を所管する機関が負担する

# 関係機関の連携した取組【緊急記者発表】

## 数年に一度の暴風雪時の気象情報の段階的な発表

3日～ 1日前	<ul style="list-style-type: none"> <li>国土交通本省と気象庁との緊急発表</li> <li>関係4機関連名の緊急発表（記者会見） （北海道開発局、北海道運輸局、札幌管区気象台、NEXCO東日本北海道支社）</li> <li>気象台から気象情報・説明会 ⇒キーワード『<b>厳重に警戒</b>』『<b>不要不急の外出は控える</b>』</li> </ul>
12h前	<ul style="list-style-type: none"> <li>注意報発表（大雪、暴風雪）</li> </ul>
6h前	<ul style="list-style-type: none"> <li>警報発表（大雪、暴風雪）</li> </ul>
2h～ 3h前	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇地方気象情報（短文形式：見出しのみ） ⇒『<b>数年に一度の猛吹雪</b>、外出は控えてください』</li> </ul>



## 大雪・暴風雪 発生



## 緊急記者発表

国土交通省  
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

「世界の北海道」を目標として  
—北海道振興局がリード—

ウポボイ  
北海道気象空間

Press Release

令和3年2月15日  
北海道開発局  
北海道運輸局  
札幌管区気象台  
東日本高速道路(株)北海道支社

### 暴風雪に対する緊急発表

～最新の気象情報・道路情報・交通関係情報を  
事前に確認し、万全な備えを～

日本海側では、16日は急速に発達する低気圧により「**数年に一度の猛ふぶき**」となる見込みです。見通しの全くきかない猛ふぶきや吹きだまりによる立ち往生に警戒が必要です。最新の気象情報や道路交通状況等を確認していただき、万全な備えをお願いします。

### 過去の低気圧による被害状況

（別紙2）

北海道開発局  
北海道運輸局  
札幌管区気象台  
東日本高速道路(株)北海道支社

#### 【過去の暴風雪や大雪による道路状況】

- 過去には、下に示す写真の様なふぶきや大雪の影響により、多数の立ち往生車両が発生。
- 広い範囲でふぶきや大雪の影響により、国道の通行止め発生や公共交通機関の運行が停止し、物流や住民生活に大きな影響を受けた。



大雪による立ち往生の発生